**第６９回ＣＡＮ言語障害セミナー**

**障害がある子のコミュニケーション支援**

**病院、学校、施設などをつなぐSTの役割は？**

障害を持つ子どもが就学後、放課後等デイサービス（放デイ）を利用するケースが増えており、学校の教員や放デイの支援員などが相互に連携した取り組みが求められます。そんな中、言語聴覚士（ST）は言語・コミュニケーション能力について幼児期から関わっていることが多く、各々の現場から助言・指導を求められることが多いと思います。

今回は、長年にわたり支援学校に勤務されていた菊野由紀さんが、現在携わっておられる支援学校での相談支援から考えるSTの役割について話題提供をいただき、皆さんで話し合いを深めたいと思います。

奮ってご参加下さい。

**特定非営利活動法人　コミュニケーション・アシスト・ネットワーク（ＣＡＮ）**

**〒532-0023 大阪市淀川区十三東3‐11-15**

**http://www.we-can.or.jp**

**【日時】２０２５年１月１９日（日）１０時～１３時**

**【講師】菊野　由紀（言語聴覚士、元支援学校教員）**

支援学校（肢体不自由・知的）を退職後、大阪府特別非常勤講師として府下（堺市含む）の支援学校等

での相談支援や、和泉市の社会福祉協議会障害児機能訓練事業にかかわっている。

**【会場】HiLo’S倶楽部　（ボランティアグループひろ）**

**〒532-0023**

**大阪市阿倍野区阪南町５丁目１５-９**

**大阪メトロ御堂筋線「西田辺駅」下車**

**３番出口から徒歩３分**

**【定員】１５名（定員になり次第締め切ります）**

**【受講料】3000円 ＊当日お支払い下さい。**

**【申込み】メールアドレス****cansemina@yahoo.co.jp**

**件名「第６９回セミナー申込み」**

**以下の事項を必ず書いて下さい**

　**①氏名（ふりがな）　②〒住所(自宅）　③所属名　④職種（言語聴覚士、指導員、教員など）
　⑤連絡先(メールアドレスと電話番号を両方とも記入のこと）**

**＊受講の可否をパソコンメール（cansemina）でお知らせしますので、返信が迷惑メールに入らな**

**いように設定してください。**

**申込み後、数日中にCANから返信がない場合はFAX (06-6305-3969)でお問い合わせ下さい。**

**＊いただいた個人情報は厳重に管理し、当法人の活動案内以外には使用しません。**